

## 次号予告

### 第126巻 第10号

尾崎紀夫【巻頭言】精神医学研究の在り方：当事者・家族の思いを踏まえて

五十嵐禎人【総説】刑事精神鑑定——裁判員制度施行後の動向も踏まえて——

永田利彦・他【討論】生物学的基盤を有する重篤だが回復可能な精神疾患としての摂食障害（摂食症）、神経性やせ症

【特集】一般診療に活かす各種精神療法——学派を超えた通院精神療法の在り方——

齊藤万比古【先達に聴く】児童精神科臨床の展望——初期研修段階での経験とその後の児童精神科医としての歩みから——

PCN 日より Vol. 78-5 の紹介

## 書評献本リスト

書名	著者名	出版社	発行	頁	本体価格
脳波に挫折した方に贈る目からウロコの実践的脳波入門	佐久間 篤 著	星和書店	2024年6月	100	¥1,800+税
実践&実戦 rTMS 療法うつ病編 —磁気刺激はうつの未来を変えるか?—	澤田和之 著	星和書店	2024年6月	220	¥2,500+税
最終講義：心因と外因を一人の精神科医が診察することの難しさ	兼本浩祐 著	星和書店	2024年6月	140	¥1,800+税
笠原嘉の「小精神療法」小史 —「苦悩する者への愛ないしは畏敬」から「病後の生活史」へ—	大前 晋 編	金剛出版	2024年6月	268	¥3,000+税